



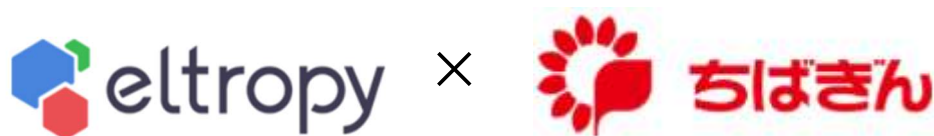
報道関係者各位
プレスリリース

2022年1月13日
エルトロピージャパン合同会社

**営業活動のデジタル化を実現するクラウドサービス「Eltropy」
を提供するエルトロピージャパン合同会社
千葉銀行のDX人材の育成を2022年1月から支援
～ 支援を通し地銀向けプロダクトの知見を強化 ～**

営業活動のデジタル化を実現するクラウドサービス「Eltropy（エルトロピー）」を提供するエルトロピージャパン合同会社（本社：東京都港区、CEO：アシシュ ガーグ、以下エルトロピージャパン）は、株式会社千葉銀行（本店：千葉県千葉市、頭取：米本努、以下千葉銀行）の第14次中期経営計画のDX人材育成の一環としての千葉銀行のDXトレーニー^{*1}（千葉銀行からの出向）を、2022年1月から1名受け入れましたことをご報告いたします。

※1 DX トレーニー：DX 専門人材を行内から育成するプロセスの一環として、社内公募により選ばれます。最初3か月間は千葉銀行のIT部門に所属したのち、外部の企業に6か月～12か月の間出向し、その後千葉銀行に戻ります。



◆ DX トレーニーを受け入れた経緯・目的

千葉銀行は、第14次中期経営計画でデジタル戦略が最重要施策となっており、ITパートナー・大学・ベンチャー企業などとの外部連携によりDX人材を行内から育成することになっています。そして、この度エルトロピージャパンは外部連携企業の1社として選ばれました。

千葉銀行にとっては、DX トレーニーとしてエルトロピージャパンに社員を出向させることで、最新のデジタル技術や金融機関で活かせる技術が習得でき、千葉銀行に戻った際にDX戦略の担い手にすることを目的としております。

エルトロピージャパンは、千葉銀行からのDX トレーニー人材を受け入れることで千葉



銀行の DX 化に貢献すると共に、地方銀行向けのプロダクト開発を推進し、今後の金融機関向けのビジネスを拡大していきます。

◆ Eltropy (エルトロピー) とは

コロナによりデジタルでのコミュニケーションが加速した現在、Eltropy は、営業活動のデジタル化を実現するために、以下3つの機能をクラウドサービスで提供いたします。

・デジタルコミュニケーション

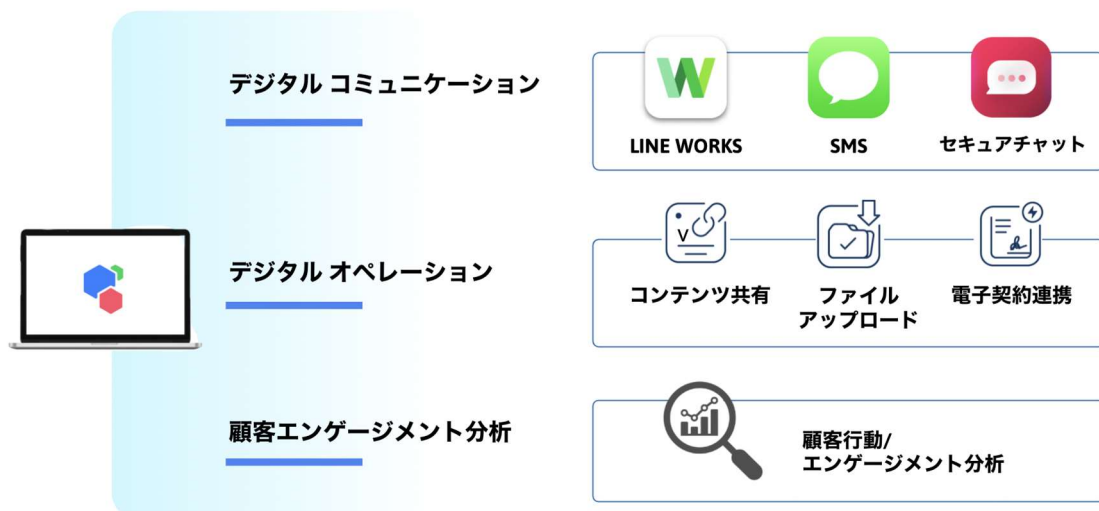
LINE WORKS、SMS、セキュアチャットのデジタルコミュニケーションチャネルを提供します。お客様といつでもどこでもコミュニケーションを取ることができ、顧客エンゲージメントを強化することができます。

・デジタルオペレーション

コンテンツ共有・ファイルアップロード・電子契約連携等の機能を提供します。紹介資料や提案書もデジタルチャネルでお客様にタイムリーに提供できるので、営業機会を逃しません。ワンタイムパスワードなどセキュリティも万全です。

・顧客エンゲージメント分析

顧客行動/エンゲージメント分析機能を提供します。お客様のニーズを定量的に捉え、効果的な営業と、営業成果の最大化を実現します。





◆ **企業情報**

【千葉銀行について】

株式会社千葉銀行は、千葉県を主要な営業基盤とする地方銀行。店舗数は千葉県内に 159 店舗、東京都内に 15 店舗など国内拠点は 182 店舗、海外拠点は 3 店舗、3 駐在員事務所を有しています。（2021 年 9 月末現在）

会社名：株式会社千葉銀行

代表者：頭取 米本努

URL：<https://www.chibabank.co.jp/>

【エルトロピー ジャパンについて】

Eltropy はグローバルなソフトウェア（SaaS）プロバイダーとして、テクノロジーを日米で展開しています。Eltropy のメッセージング・コンテンツ共有・顧客分析テクノロジーは、企業様の収益増加、新規顧客の獲得、既存顧客の維持などに貢献します。また、規制遵守とセキュリティの確保を行いながら、既存 IT システムと容易な統合を可能にしています。

会社名：Eltropy Japan 合同会社（エルトロピージャパン）

代表者：Ashish Garg（アシシュガーク）

URL：<https://www.eltropy.co.jp>